
届けます、

空奈

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

届けます、

【Nコード】

N1048Z

【作者名】

空奈

【あらすじ】

2XXX年。科学未来都市。時空、次元を自由に行き来できる体で生まれたきた少女。時田未来。その特性を活かし時空、次元を越えた相手に届ける異次元郵便配達人を始める事にした。

届けるだけが仕事じゃないと思うの。ちゃんと両方の事情を知ってあげないとダメなんだよ。

プロローグ

平然と佇む住宅街の中に平然と立つ1つのポスト。思いが綴られた手紙が入った朱色のポスト。その横に一台の朱色の車が止まる。

郵便。

それは現在存在しているものにしか届ける事のできない運搬技術。

緑が生い茂る林の中にぽつんと立つ、1つの紅いポスト。その周りには時間の経過を表すように苔がまとわりついていた。そこどこからともなく現れた1人の少女。

「……んーと、手紙がと……ちえっ、入ってねー」

ふわふわのショートカットの前髪の下にある目は透き通った、青。その目は吸い込まれるように大きく、つっていた。口元には小さく黒いほくろがあり、桃色の唇をしていた。

紺色のスカートに黒のセーター、その中にはワイシャツ。膝上の長い靴下は左右柄が違い、右は白と黒のボーダー。左は水色がベースの、黒い水玉柄。頭には大きな緑のリボンがついている。

そんな奇抜な格好をした彼女がポストに寄りかかっていると、学生服を来た1人の少女がやってきた。その少女は彼女を驚愕の目で見ていたがそこまで気にせず、堂々とポストに手紙を2封入れた。

「誰に送るの??」

彼女は目線をポストに向けながら少女に言葉を投げかけた。

「お母さんとお父さん。天国に届けてもらうの」

少女は哀しげな表情を浮かべ、微笑んだ。

「死ぬ前じゃなくていいの??」

「死ぬ前に送っても意味ないよ。私はただ、謝りたいだけだから」

少女の言葉に事情を感じとり、彼女は同情を込めた目で少女に言い放った。

「承知致しました。わたくし、時田未来が次元を越え、責任を持つてお父様、お母様にお届けいたします」

時田は少女に告げ、可愛くウインクをすると少女が瞬きした瞬間消えた。

「あの噂……。本当だったの?!」

林の中にぽつんと、立つポストに宛名、宛先、自分の氏名を書いてそのポストに入れるとどこへでも届けてくれるんだって!!しかも宛先はどこでもいいの。天国でも地獄でも、過去でも!!ちゃんと届けてくれるんだって!!届けた証に自分ちのポストに緑のりボンが入ってるんだとき。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1048z/>

届けます、

2011年12月3日22時49分発行